報道関係者各位
プレスリリース

2025 年 9 月 10 日
株式会社ベストインクラスプロデューサーズ

BICP ニューヨークオフィスが現地よりお届けする定期ウェビナー 第 14 回

# AI 経済の“いま”を読む
# ～消費・産業・文化に広がる新しい経済圏～

開催日時：2025 年 10 月 10 日（金）18:00~19:30

株式会社ベストインクラスプロデューサーズ（本社：東京都渋谷区、代表取締役社長：菅 恭一、以下 BICP）は、ニューヨークオフィス第 14 回ウェビナー「AI 経済の“いま”を読む ～消費・産業・文化に広がる新しい経済圏～」を 10 月 10 日（金）18:00～19:30 にて開催します。

AI エージェント元年とも言われる 2025 年。AI 経済はもはや一部の業務効率化や生成 AI の応用にとどまらず、消費スタイルの変化、産業構造の再編、そして新しい文化やトレンドの創出へと広がりを見せています。本セミナーでは、ニューヨークに拠点を置く BICP NY オフィス代表・榮枝が、現地の最新動向とグローバルな視座から「AI の個別最適化」から「社会全体のインフラ化」への転換を読み解きます。

生成 AI の応用事例紹介を超え、グローバル企業経済の「基盤レベル」で進行する変化にフォーカスします。北米を中心に、Amazon や Google などが主導する新しい ID 基盤によるリテール（メディア）の再編、データセンターと電源主権をめぐる競争、さらに AI エージェントの進化によって価値が高まる人間固有のコンテンツ市場など、産業と社会の両面から未来を描きます。

これらの潮流を、直近の具体的な事例やデータを交えながら分析し、「インダストリアルテック」「アニメ・スポーツコンテンツ」「健康市場」といった日本企業にとっても未来の成長領域となりえる領域について、今後の事業戦略に活かせるヒントを参加者と共有していきます。

## ■今回のウェビナーで取り上げる内容

1. **関税ショックから抜け出した AI 経済**
   ビッグテックが牽引する AI 基盤経済（Nvidia・Tesla・Google・Microsoft・Amazon 他）
2. **「D2C」から「ID 基盤」への進化**
   Amazon-Nike、ユニクロ RFID、Carvana などに見るリテール戦略の転換
3. **国家戦略としての「AI 電源」**
   米国・中国・ロシア・日本が競う電源主権と再エネの新動向
4. **共感経済を拓くコンテンツ「スポーツ」と「アニメ」**
   電通 S&E・ADK・カドカワ・MLB・Sphere などが生むコンテンツの新局面
5. **インダストリアルテックによる企業価値の増幅**
   キーエンス・ソニー・商社にみる日本企業の強み
6. **拡張するリテールメディア市場**
   Amazon や Walmart による「ノンエンデミック」領域への展開
7. **新たな消費文化：健康市場とキッズコスメ**
   Sephora Kids・Happier Glossary・GLP-1 などにみる消費者の新志向

新しいビジネスや事業変革を考えられている方、既存の事業を成長させていきたい方など「挑戦するマーケター」の皆さまにご参加いただければ幸いです。ぜひ下記 URL からお申し込みください。

## ■ウェビナー概要

・場所　　：オンライン配信（Zoom）でのウェビナー形式
・時間　　：10 月 10 日（金）18:00～19:30
・プログラム　　：18:00～18:10　オープニング
　18:10～19:30　NY オフィス代表・榮枝によるセッション
　19:30～20:00　オンラインライブ形式の双方向質疑応答（参加自由）
・参加費　　：無料
・申し込み URL　　：（URL）https://www.bicp.jp/seminar/entry-ny14
　※フォームへの入力後、Zoom への登録を行っていただく必要があります。
　※過去参加されたことがない方もご参加いただけます。

## ■当日のスピーカーについて

■榮枝 洋文（さかえだ　ひろふみ）　BICP / NY オフィス代表
英 WPP グループ傘下にて日系広告企業アメリカ法人 CFO 兼副社長、株式会社デジタルインテリジェンス取締役などを歴任。2021 年に BICP のニューヨークオフィス代表に就任する傍ら「BICP MAD MAN レポート」としてニューヨーク情報を提供している。著書に「2030 年の広告ビジネス」（翔泳社）、執筆掲載として MarkeZine（翔泳社）、日経 XTREND、日本広告業協会（JAAA）会報誌など多数。在ニューヨーク現地の法人コミュニティへの貢献活動として、NPO 法人 JaNet の理事長等も務める。米国コロンビア大学経営大学院（MBA）修了。

## ■株式会社ベストインクラスプロデューサーズ（BICP）について

BICP は“デジタル時代のマーケティング・プロデューサー集団”として 2015 年 4 月に創業しました。現在は、“マーケティングの力で、人生を楽しめる人を増やす”というビジョンを掲げ、東京、大阪、住田、ニューヨークの各拠点が連携しながら、クライアント社内のマーケティング組織メンバーの一員として、伴走型のスタイルで①マーケティング戦略プランニング、②チームビルディング、③プロジェクトマネジメントの支援をおこなっています。2018 年 10 月には、データ活用支援を強化する目的で株式会社ビーアイシーピー・データを分社化しました。プライバシー規制時代のデータ活用戦略策定を、企業理念や顧客ベネフィットの視点で再構築するアプローチをとりながら支援をおこなっています。また、2023 年 7 月には地域や中小企業への支援に注力するために住田オフィスを分社化させ、株式会社ビーアイシーピー・ハナレを設立しました。グループ各社の資源を組み合わせて、マーケティング思考による市場創造と最新のデジタル潮流を踏まえたプロセス自体の変革、双方の視点を持ってクライアント企業を伴走支援しています。

以上

＜本件に関するお問い合わせ＞
株式会社ベストインクラスプロデューサーズ　西村・下津（しもつ）・須藤
E-mail：seminar@bicp.jp